順位	氏名（議席）	発言の要旨
22	市川 真未（3）	<p>1. 歩きたくなるまちづくりについて</p> <p>今の富士市は車が中心の都市整備であり、歩いて楽しい富士市という視点はまだ十分に位置づけられていないと感じる。子供・高齢者も安心して歩け、商店街のにぎわいや観光回遊につながる、歩くことが目的になるまちは、市民生活の質と地域経済を支える基盤となる。そこで以下質問する。</p> <p>(1) 国土交通省が推進するウォークアブルなまちなかづくりに対する市の認識と、本市都市計画への位置づけはどうか。</p> <p>(2) 駅周辺や商店街における歩行空間の拡充等について検討したことはあるか。</p> <p>(3) 歩行者への暑さ対策は、北口再整備事業に盛り込まれているか。</p> <p>2. 公共施設の再編と市民参画について</p> <p>本市は、まちづくりセンターや図書館、学校施設など多様な公共施設を全市域に配置しており、市民生活や地域コミュニティーの拠点として大きな役割を果たしてきた。しかし、従来どおりの数と形を維持することは、人口減少や財政制約の時代において困難ではないか。そこで以下質問する。</p> <p>(1) 公共施設全体の再編における基本的な考え方は何か。</p> <p>(2) 地域施設である学校・図書館・まちづくりセンターについて、縦割りではなく、地域で総合的に再編する方針はあるか。</p> <p>(3) 地域施設を子供から高齢者まで幅広い世代が集い、交流できるような拠点としていくために、市民参画を進めてはどうか。</p>